



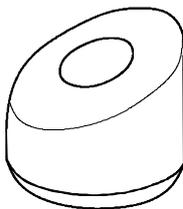
取扱説明書



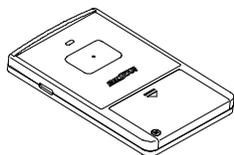
BS5B



BS5T



BS5Q



BS4C

BELSTAR

このたびは、**ベルスター** をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。

お読みになった後は、保証書とともに大切に保存してください。

目次

安全上のご注意		1 ~ 2
送信機	番号登録、電池交換	3 ~ 6
ナンバー消機	BS5E	7 ~ 8
受信表示機	BS5R	9 ~ 11
レディコール送受信機	BS512	12 ~ 13
お手入れのしかた、オプション、送信機ホルダーの取付けかた		14 ~ 15
故障かなと思ったら		16
仕様		17
アフターサービスと保証について		18
保証書		裏表紙



安全上のご注意

※ご使用前に、「安全上のご注意」をお読みの上、正しくお使いください。

※ここで示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止する為のものです。

また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」、「注意」の2つに区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。



警告



- お手入れの前には、電源プラグを抜いてください。（感電のおそれがあります。）



- コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。（感電やショートして発火することがあります。）
- コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ひっぱったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。（感電やショートして発火することがあります。）

警告



- 製品に水や洗剤をかけないでください。
- 水のかかるところや、湿気の多い場所には設置しないでください。
(火災や感電のおそれがあります。)



- 修理技術者以外の方は、分解したり、修理・改造は行わないでください。
(火災や感電のおそれがあります。)



- コードを乱暴に扱わないでください。
- 電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭いてから使用してください。
(火災や感電のおそれがあります。)

注意



- 電源コードを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って抜いてください。
(感電やショートして発火することがあります。)



- 不安定な場所や火気の近くでは使用しないでください。
(変形・故障の原因となります。)



- 送信機・ナンバー消機の乾電池は極性に注意して表示通りに入れてください。
また新しい乾電池と古い乾電池、種類の異なる電池を混ぜて入れないでください。
(乾電池の液漏れ・故障の原因となります。)

電波法に関するご注意

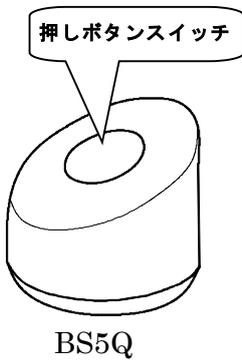
- 本シリーズの送信機、ナンバー消機、レディーコール送受信機、及び受信表示機は、「特定小電力無線局テレコントロール用無線設備」として認証、又は技術基準適合証明を受けております。
- 本機の裏面の認証ラベル又は技術基準適合証明ラベルを剥がさないで下さい。
 - ・ 本機の裏面の認証ラベルを剥がさないで下さい。使用できなくなります。
 - ・ 本機を分解したり、改造して使用することは電波法により禁止されています。



送信機

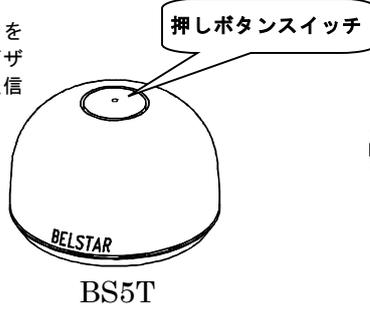
型式 BS5B/BS5T/BS5Q/
BS4C

各部の名称とはたらき

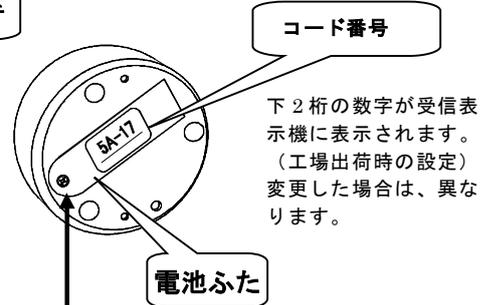


BS5Q

押しボタンスイッチを押すと「ピッ」とブザーが鳴り、電波を送信します。



BS5T



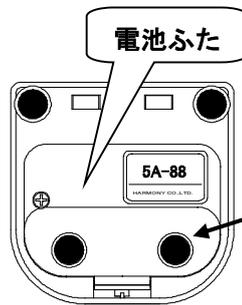
コード番号

下2桁の数字が受信表示機に表示されます。
(工場出荷時の設定)
変更した場合は、異なります。

電池ふた

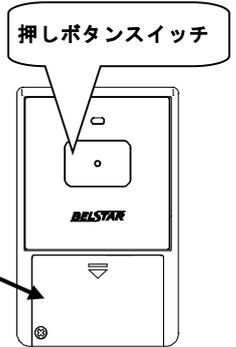


BS5B



電池ふた

ねじを外し電池ふたを開けて、電池交換や表示番号を設定します



BS4C

設置場所について



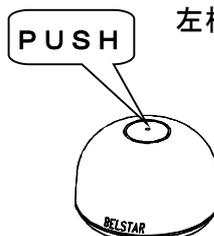
注意

周囲温度が高い所や、湿度が高い所、水のかかる所には設置しないでください。
(腐食や故障の原因になります。)

- 壁・金属面・他の電気機器から離れた位置に設置してください。
(金属類に近いと到達距離が短くなります。)
- 固い床の上などに落としますと、故障することがあります。
落下しにくい場所へ設置してください。

使用方法

- 送信機の押しボタンスイッチを押すと「ピッ」とブザーが鳴り、送信機の登録番号が受信表示機の左枠から押した順に表示されます。
- すでに表示されている場合に、送信機の押しボタンスイッチを押すと表示している番号が点滅に変わります。

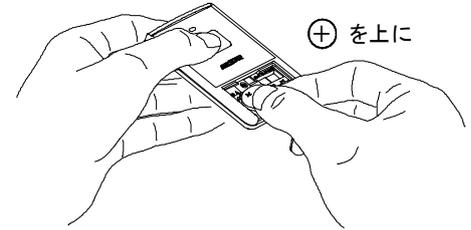
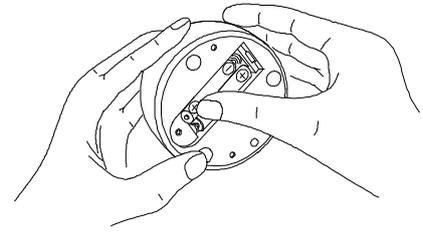


左枠から押した順に表示されます。

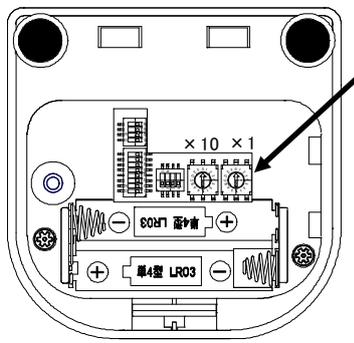
番号登録方法

送信機の番号を変更することができます。

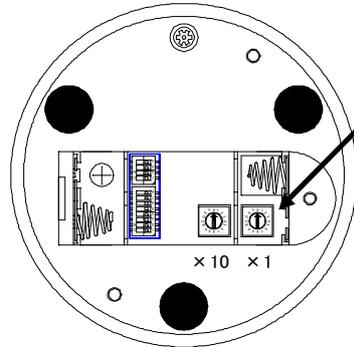
- ① 電池ふたを開け、電池を外します。
- ② 先端の細いマイナスドライバーを使用して2桁のダイヤルを回し、希望する番号に数字を合わせます。
- ③ 電池を1本だけ入れます。(BS4Cを除く)
- ④ 押しボタンスイッチを押したまま、残りの電池を入れます。(右イラスト参照)
- ⑤ 「ピー」とブザーが鳴ります。 ※BS4Cは「ピピッ」



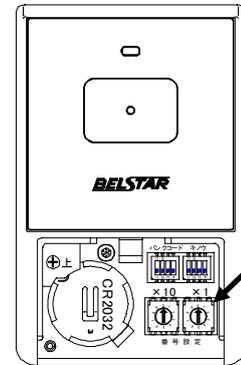
ダイヤルスイッチ (向かって、左側が十の位、右側が一の位)



BS5B



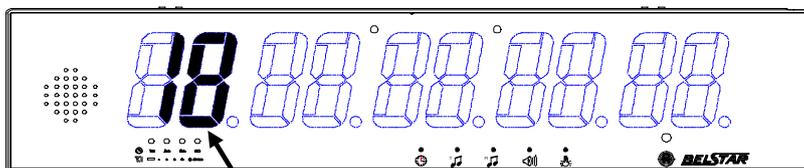
BS5T/Q



BS4C

<番号を変更できたかどうか、受信表示機で確認します>

- ⑥ 2秒以上待つてから もう一度ボタンを押すと、「ピッ」と送信ブザーが鳴り、受信表示機は新しく登録した番号を表示します。
<この時点で登録完了です。>



新しく登録した番号が表示されます。

- ⑦ 番号が変わっていなかったり、希望の番号以外の番号が表示されたら、①からやり直してください。
- ⑧ 電池ふたを元に戻して、ねじ止めしてから使用してください。
<番号を変更すると、元々貼ってあった番号と異なりますので、コード番号銘板も変更しておいてください。>

長押し消去送信機の使い方

BS5* -X 送信機は長押し消去機能つきもございます。
ボタンを1回押すと通常の点灯信号を送信します。ボタンを長押し（約2秒）すると、「ピッ、ピー」とブザーが鳴って、その番号を消すことができます。



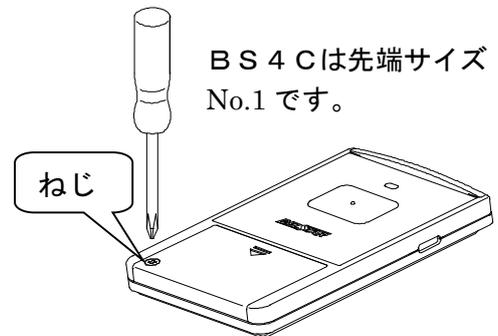
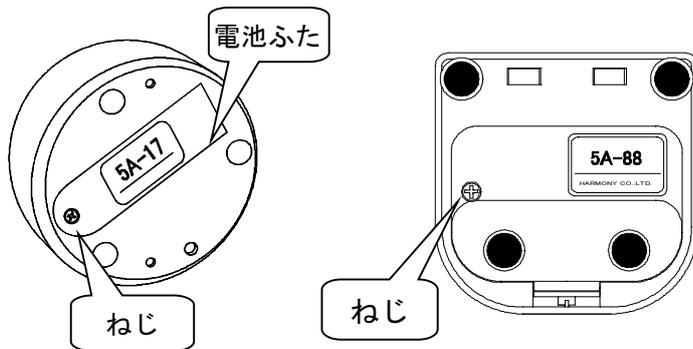
1回押すと、「ピッ」とブザーが鳴り、通常の点灯送信になります。



長押しすると、「ピッ、ピー」とブザーが鳴り、消去できます。

電池交換

- ブザーの音が小さくなったり、電波が届きにくくなった場合は、電池を交換してください。
- 新しい電池（単四形アルカリ乾電池×2本）をご使用下さい。
BS4Cはコイン型リチウム電池CR2032です。
- 電池の寿命は約1年です。古い電池の使用は液漏れのおそれがあり、内部回路の腐食の原因となります。定期的に点検し、交換時はすべての送信機の電池を交換してください。
- 電波法の規制により、電池装着後2秒間は送信できませんので、必ず2秒以上待ってから押しボタンスイッチを押してください。

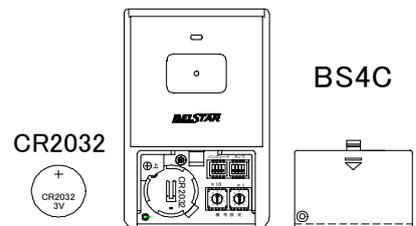


- ① +ドライバー（先端サイズ No.2）を用いてねじを外します。

BS4CはNo.1をお使いください。

- ② 電池ふた、電池を外します。
- ③ 新しい電池を入れます。（極性に注意してください。）
- ④ ふたをしてねじ止めしてください。

（ねじはあまり強く締め過ぎないでください）



注意

ねじは、あまり強く締め過ぎないでください。ねじの頭がつぶれることがあります。

盗難防止機能

BS5*-X 送信機のみ

盗難防止機能付でご注文いただいた場合、出荷時は盗難防止機能が働いてませんので、最初に機能を有効にしてからお使い下さい。

設定の方法

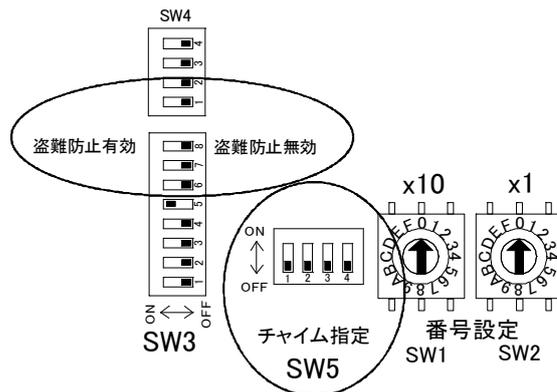
押しボタンスイッチを6秒間押し続けて離します。「ピーピー」とブザーが鳴り、盗難防止機能有効に設定されます。

- ◆補足◆ 押しボタンを押した時に、「ピッ」とブザーが鳴り通常送信しますがそのまま6秒間押し続けてください。押してから離すまでの時間が5秒～9秒のときに有効に設定されます。

盗難防止機能の動作の説明

- ① 送信機が水平から約20度傾くと監視に入ります。その後20秒経過し送信機が傾いていた場合、まず最初に警告ブザーが「ピーピー」と鳴ります。
- ② さらに20秒経過し送信機が傾いていた場合、「ピーピー」とブザーを鳴らし、盗難信号を初めて送信します。受信表示機は盗難信号を受信すると、1枠目にその番号を早点滅で表示します。
- ③ 以降は20秒ごとに送信機の傾きを監視し、傾いていた場合は「ピーピー」とブザーを鳴らし、盗難信号を再送信します。

盗難防止機能を無効に戻すときは、ディップスイッチ SW3-8 を OFF にして、一度送信ボタンを空打ちしてから電池を入れ直します。



チャイム音指定

BS5*-X 送信機のみ

着信チャイムは受信表示機で選択しますが、その選択によらず送信機ごとに個別に指定することができます。チャイム指定は、ディップスイッチ SW5 で行います。

(BS5T、BS5Q のディップスイッチは奥まったところにありますので、つまようじ等で横の穴から操作してください。)

ディップスイッチ				チャイム指定	
SW5-1	SW5-2	SW5-3	SW5-4		
ON 又は OFF	ON 又は OFF	ON 又は OFF	OFF	なし (受信表示機で設定した音色)	
OFF	OFF	OFF	ON	t1	ピンポンA
ON	OFF	OFF	ON	t2	ピンポンB
OFF	ON	OFF	ON	t3	ピポン
ON	ON	OFF	ON	t4	チャンチャンチャン
OFF	OFF	ON	ON	t5	ピアノA
ON	OFF	ON	ON	t6	ピアノB
OFF	ON	ON	ON	t7	ピアノC
ON	ON	ON	ON	t8	ピヨピヨ小鳥

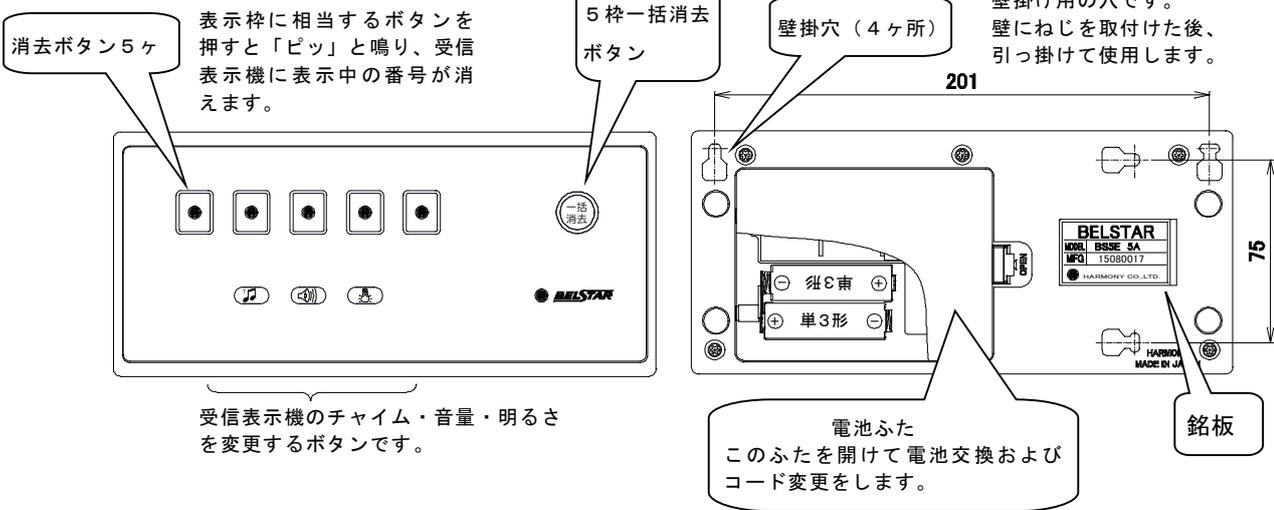
スイッチ設定後、一度送信ボタンを空打ちしてから電池を入れ直します。



ナンバー消機

型式 BS5E

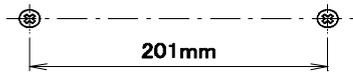
各部の名称とはたらき



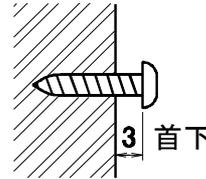
準備

次の「設置場所について」をお読みになってから、設置してください。

壁に掛けて使用する場合は、下図のようにねじをとりつけ、壁掛穴にひっかけて使用してください。



横向き取り付けの場合ねじの間隔は201mmとし、水平にねじをうってください。



ねじの首下は3mm残してください。長すぎると、内部を壊す場合があります。

設置場所について



注意

周囲温度が高い所や、湿度が高い所、水のかかる所には設置しないでください。
(腐食や故障の原因になります。)

- アルミ箔を使用した断熱材の壁・金属面・他の電気機器から離れた位置に設置してください。(金属類に近いと到達距離が短くなります。)
- 固い床の上などに落としますと、故障することがあります。落下しにくい場所へ設置してください。

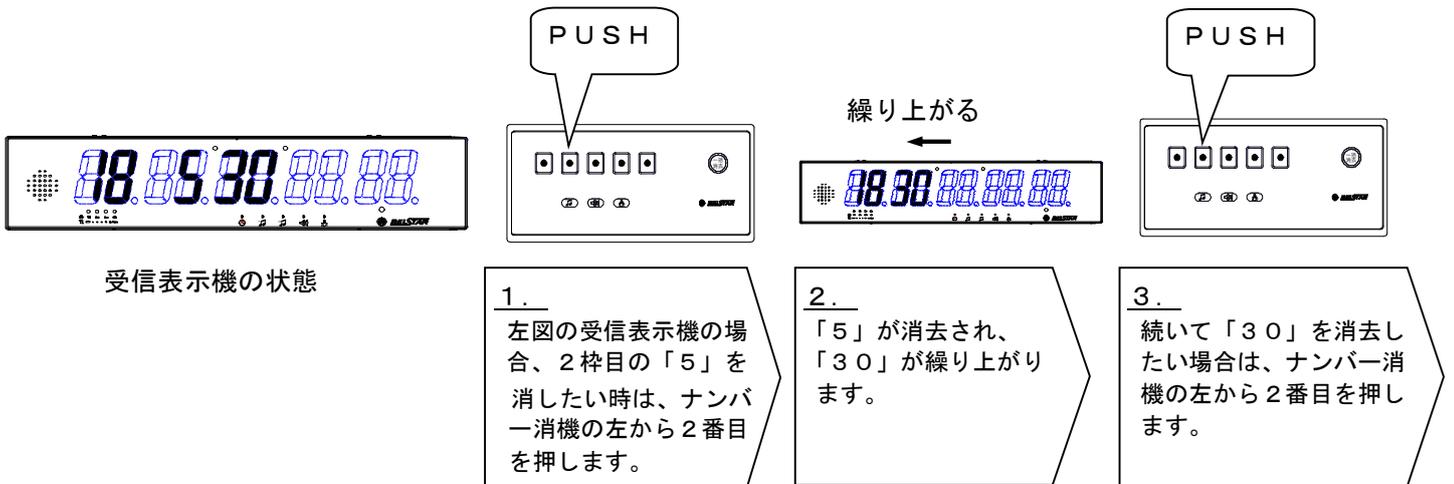
電池交換

- ブザーの音が小さくなったり、動作が不安定になったら電池交換してください。
- 新しい電池 (単三形アルカリ乾電池×2本) に交換してください。
- 電池の寿命は約1年です。古い電池の使用は液漏れのおそれがあり、内部回路の腐食の原因となります。定期的に交換してください。
- 電波法の規制により、電池装着後2秒間は送信できませんので、必ず2秒以上待ってから消去ボタン等を押してください。

使用方法

● 基本操作方法

ナンバー消機は受信表示機の表示枠に対応して番号を消去することができます。



◆補足◆

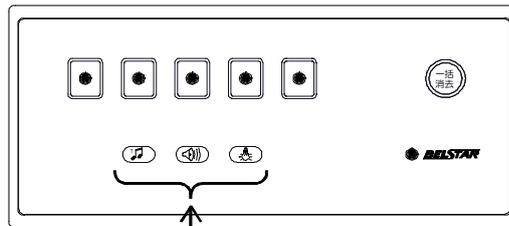
押された順番に消す場合は、一番左のボタンだけを押します。

- 5桁一括消去ボタンを押すと、表示している最大5桁を消去できます。
- ボタンの操作は間を空けて操作してください。
- ナンバー消機で受信表示機の設定変更もできます。(次項の「受信表示機の設定変更方法」を参照)
- 受信表示機の設定中に消去ボタンを押しても受信表示機設定終了まで操作は無効になります。
- 5秒以上連続でボタン操作すると送信休止時間が2秒入りますので、間隔をあけてから再度操作してください。

受信表示機の設定変更方法

ナンバー消機で受信表示機のチャイム・明るさ・音量が変更できます。

- ① 受信表示機を見ながら「チャイム」「音量」「明るさ」のうち変更したいボタンを、4秒以内に3回押してください。



変更したいボタンを3回押す。

この時受信表示機は設定モードになり、ボタンを押す度に設定値が変わります。

※この操作をする前に表示していた送信機の番号は、設定モードになることにより表示が一旦消えます。設定が終了し通常モードにもどると、再び表示します。

希望の設定値になったら操作をやめます。

- ② 5秒放置すると、受信表示機は設定が変更され、通常モードに戻ります。

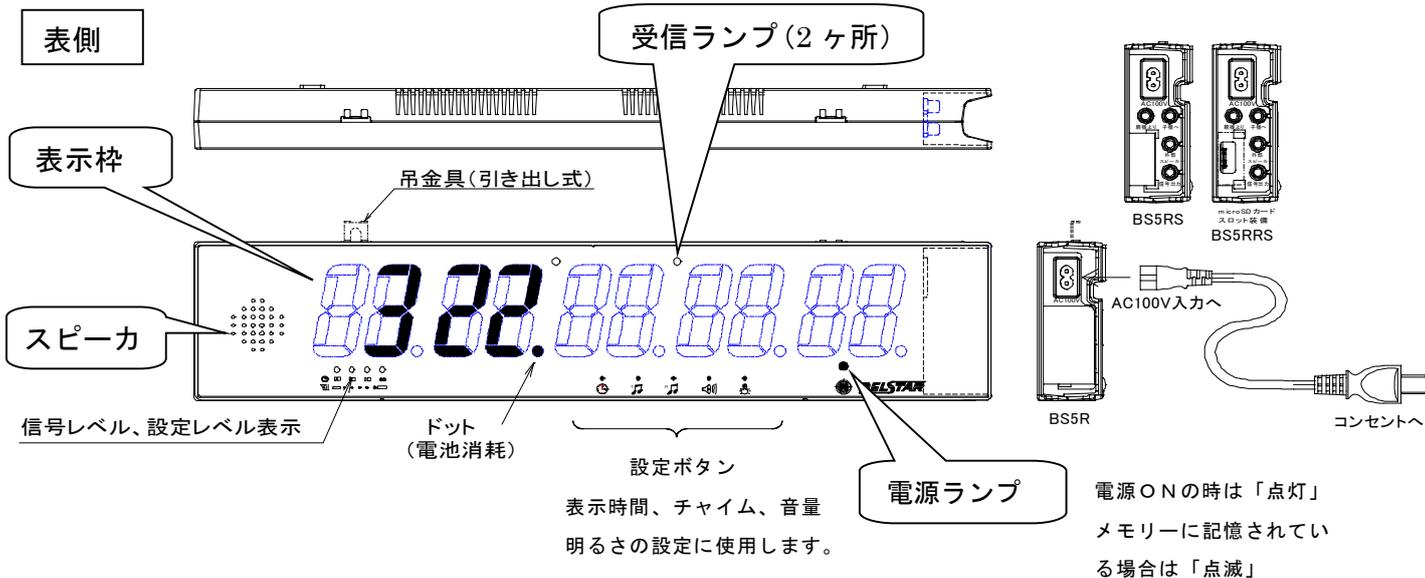
- ◆補足◆ 変更したいボタンごとに操作してください。例えばチャイムを変更中に音量または明るさのボタンを押しても明るさや音量を変更することはできません。ボタンは2秒間の休止時間が設けてありますので、その間反応しないことがあります。少し間をあけて操作してみてください。



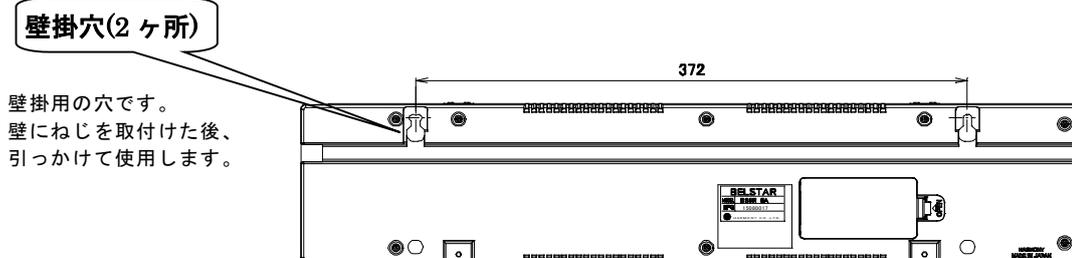
受信表示機

型式 BS5R、BS5RS、BS5RRS、BS5RM

各部の名称とはたらき



裏側



設置場所について



注意

周囲温度が高い所や、湿度が高い所、水のかかる所には設置しないでください。
(火災や感電のおそれがあります。)

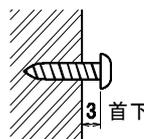
- ・天井・金属面・他の電気機器からなるべく離れた位置に設置してください。
- ・アンテナは本体ケース内に内蔵されています。外部アンテナを接続することはできません。信号レベル表示を活用し、一番届く位置にしてください。
- ・天井から吊るして設置したい場合は別売部品の「連結フック」と「プラスチックチェーン」をご使用ください。無い場合はお買い上げの販売店にご相談ください。

準備

1. 受信表示機を設置する。
前記「設置場所について」をお読みになってから、設置してください。
壁に掛けて使用する場合は、下図のようにねじを取付け、壁掛穴にひっかけて使用してください。



ねじの間隔は372mmとし、
水平にねじをうってください。



ねじの首下は3mm残してください。
長すぎると、内部を壊す場合があります。

2. 付属電源コードを受信表示機に接続し、プラグをコンセントに差し込む。

使用方法

- 送信機の押ボタンスイッチが押されると送信機に対応した番号が左枠から順番に表示されます。
- 受信された番号が5ヶを超える場合、メモリに最大45ヶまで記憶されます。
- 同じ番号を2回以上受信すると、表示された番号が点滅します。
- 送信機が電池切れに近づくと、数字の右下にドット表示します。早めに電池交換してください。
- 表示された番号を消去する場合、ナンバー消機を使用して、表示枠に対応するボタンを押してください。
- 受信表示機の設定はナンバー消機でも変更可能です。(8ページ・受信表示機の設定変更方法を参照)

設定変更方法

※表示専用子機は「表示時間」と「Rチャイム」の変更はできません。

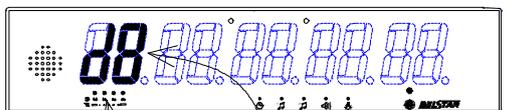
設定ボタンにより、「感度」「表示時間」「チャイム(音色)」「明るさ」が変更できます。

-  「表示時間」・・・表示されてから自動的に消去する時間を設定できます。
-  「Tチャイム(音色)」・・・卓上受信時の音の種類が選べます。
-  「Rチャイム(音色)」・・・レディーコール受信時の音の種類が選べます。
-  「音量」・・・受信時の音量を変更できます。
-  「明るさ」・・・表示部の明るさを変更できます。

○方法

1. 変更したい種類のボタンを設定モードに切り替わるまで(約3秒)押してください。
2. 1. で押したボタンをさらに押せば[1枠目]や[設定レベル表示]が押すたびに変更されますので、希望の設定にあわせてください。
3. ボタンから手を離し、約5秒間放置すると、設定が変更され通常の状態にもどります。

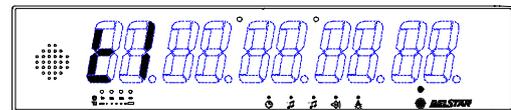
●表示時間設定



表示時間	レベル表示	設定値
5秒タイマー	●	d1
10秒タイマー	●●	d2
20秒タイマー	●●●	d3
30秒タイマー	●●●●	d4
1分タイマー	●	d5
2分タイマー	●●	d6
3分タイマー	●●●	d7
★連続	●●●●	d8

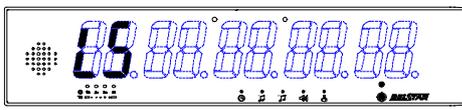
d1からd4のレベル表示は点滅

●チャイム(音色)設定



	卓上	レディーコール
ピンボンA	★ t1	r1
ピンボンB	t2	r2
ピボン	t3	★ r3
チャンチャンチャン	t4	r4
ピアノA	t5	r5
ピアノB	t6	r6
ピアノC	t7	r7
ピヨピヨ小鳥	t8	r8

●音量設定



音量	設定値
無音	L0
小	L1
	L2
	L3
	L4
	★L5
	L6
大	L7

★印は工場出荷時の設定です。

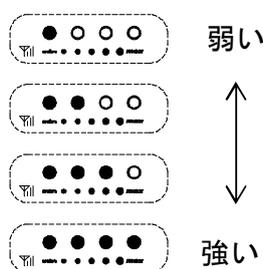
●明るさ設定



明るさ	設定レベル表示
暗い	● BB
	●● BB
	●●● BB
明るい	★●●● BB

数字は5種とも88を表示し、選択した明るさで点灯します。

信号レベル表示について



弱い

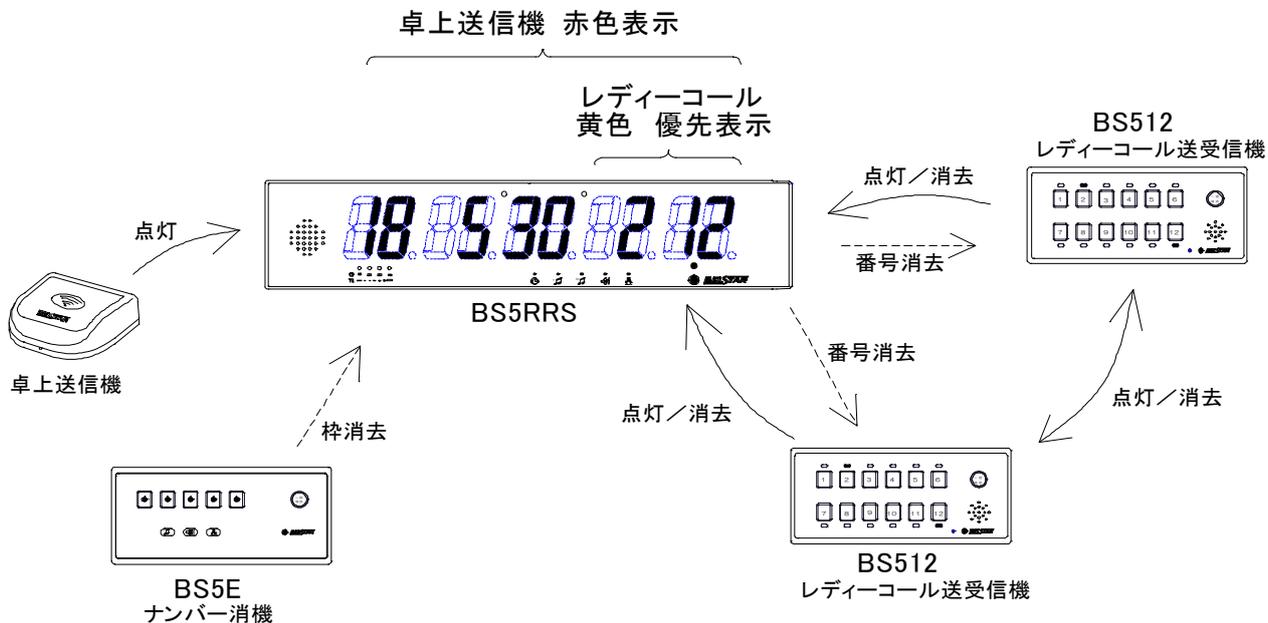
強い

- 送信機、ナンバー消機及びレディーコール送受信機の電波を受けると、その電波の強さに応じてランプが点灯します。(約1秒間)
- この信号レベル表示は受信表示機の設置場所を決定する際の受信状態を知る上で便利な機能です。

信号レベル表示は単に電波の強さに応じて点灯する為、遠くにある送信機の場合、番号は表示されるのに、信号レベル表示は点灯しないこともあります。

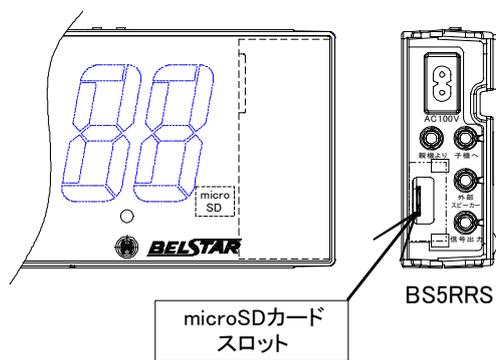
BS5RRS レディーコール表示機

- BS5RRS受信表示機の右2枠はレディーコール優先表示になります。(レディーコール番号は黄色表示)
- レディーコール番号の表示がない時は、卓上の番号を最大5枠表示します。(赤色表示)
- レディーコール番号を枠消機で消去すると、受信機が番号消去信号を送信し、レディーコール送受信機の番号を消灯させます。



BS5RRS チャイム音源すり替え

- BS5RRSは外部 microSD カードに保存した音源を、ベルスターオリジナルの t 7、t 8 チャイム音とすり替えて再生することができます。
- チャイム音のすり替え手順は、販売店にお問い合わせください。ベルスターホームページにも掲載する予定です。

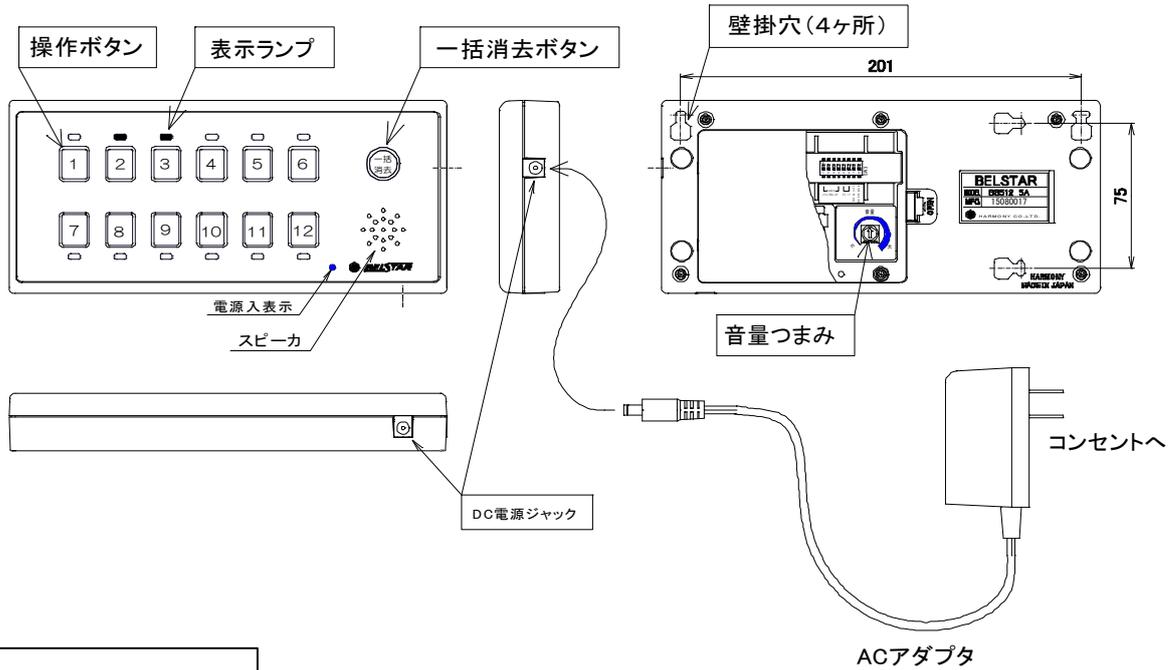


BS5RM 両面表示機

- BS5RM 両面表示機は、裏面にも同じ表示をします。その他の基本機能はBS5RRSと同じです。
- 壁掛け穴はありません。吊り下げて使用します。



各部の名称



設置場所について



注意

周囲温度が高い所や、湿度が高い所、水のかかる所には設置しないでください。
(火災や感電のおそれがあります。)

- アルミ箔を使用した断熱材の壁・金属面・他の電気機器から離れた位置に設置してください。(金属類に近いと通信距離が短くなります。)
- 固い床の上などに落としますと、故障することがあります。落下しにくい場所へ設置してください。

送信期間制限

- 5秒送信すると、そのあと2秒間は送信できません(送信休止時間)。送信できないときは2秒以上待ってからスイッチを押してください。

使用方法

- 点灯していない番号の操作ボタンを押すと、「ピッ」とブザーが鳴りランプが点灯し、番号点灯信号を送信します。受信表示機及び別のレディーコール送受信機に着信表示します。
- 点灯している番号のボタンを押すと、「ピー」とブザーが鳴りランプが消灯し、番号消去信号を送信します。受信表示機及び別のレディーコール送受信機に表示していた番号は消去されます。
- 一括消去ボタンを押すと、「ピー」とブザーが鳴りすべてのランプが消灯し、一括消去信号を送信します。
- ナンバー消機を使用して、受信表示機のレディーコール番号を消去すると、受信表示機から番号消去信号が再送信され、レディーコール送受信機のランプが消灯します。
- 2つ以上表示している時には、先に押した番号(受信した番号)が点滅に切り替わります。
- 別のレディーコール送受信機から送信された番号点灯信号を受信すると、「ピポン」とチャイムが鳴り、受信した番号のランプが点灯します。過去5秒以内に受信した番号と同じ点灯信号は無視します。
- チャイムの音量調整は、うらふたを開けてつまみを回します。チャイム音「ピポン」は変更できません。

番号登録方法

ボタンの番号は1から12に設定されていますが、変更することができます。

DC電源ジャックを抜き差しし、電源再投入します。5分以内に次の操作を開始します。

(例) ボタン1を15に変更する場合

- ① 一括消去ボタンを押しながら、ボタン1を3回押します。一括消去ボタンを離します。ここから5秒以内に次の操作を開始してください。
- ② 「ピピッ」とブザーが鳴り、登録モード入りします。モード中はボタン1のランプが2回点滅の繰り返しになります。
- ③ 次の数だけボタン1を押します。
 - ・まずボタンを5回だけ押します。少し待ちます。「ピピッ」一の位が5に予約されます。
 - ・次にボタンを3回押します。少し待ちます。「ピピッ」十の位が1に予約されます。
 - ・同ボタンを3秒押し続けると「ピー」とブザーが鳴り、15で登録完了です。ボタンを押して送信してみます。受信表示機に15が表示されればOKです。

(例) ボタン12を8に変更する場合

- ① 一括消去ボタンを押しながら、ボタン12を3回押します。一括消去ボタンを離します。
- ② 「ピピッ」とブザーが鳴り、登録モード入りします。モード中はボタン12のランプが2回点滅の繰り返しになります。
- ③ 次の数だけボタン12を押します。
 - ・まずボタンを8回だけ押します。少し待ちます。「ピピッ」一の位が8に予約されます。
 - ・同ボタンを3秒押し続けると「ピー」とブザーが鳴り、8で登録完了です。ボタンを押して送信してみます。受信表示機に8が表示されればOKです。

変更されていないか、異なる番号が表示される場合は、電源再投入または①からやり直してください。番号を変更した際には、番号の貼りかえをしてください。番号シールはお客様で用意してください。

- 補足 ◆ 2桁の番号を登録する場合、一の位の数字を先に入力します。ボタンを押すたびに「ピッ」と鳴りますので音を聞きながら押した回数を確認できます。
- ◆ 一の位が0の場合は10回押します。(例10, 20など) 11回以上押しても0になります。16回押すと操作ミスとなります。
 - ◆ 1箇所ずつしか変更できません。他のボタンの番号を変更するには、ボタンごとに上記手順を繰り返してください。
 - ◆ 操作中「ピピピピピピピピ」とブザーが鳴ったときは時間切れまたは操作ミスです。やり直して下さい。

簡易12枠受信機としての動作

簡易12枠受信機モードでは以下の動作となります

- ボタンに設定された番号と一致するの卓上送信機の点灯信号を受信すると、「ピンポン」とチャイムを鳴らし、相当する番号のランプが点灯します。過去5秒以内に受信した番号と同じ点灯信号は無視します。
- 点灯している番号のボタンを押すと、そのボタンのランプが消灯します。
- 一括消去ボタンを押すと、すべてのランプが消灯します。
- 簡易12枠受信機では、送信機能はございません。受信のみです。チャイム音「ピンポン」は変更できません。



お手入れのしかた



警告

お手入れの前には電源プラグを抜いてください。(感電のおそれがあります)

お手入れ

- 固く絞った柔らかい布で拭いてください。
- 汚れがひどいときはうすめた食器用中性洗剤を含ませた布で拭いたあと、固く絞った柔らかい布でよく拭いてください。
(冬場は静電気の影響でほこりがつきやすくなる場合があります。)



警告

製品や電源プラグ部に水や洗剤をかけないでください。
(火災や感電のおそれがあります。)



注意

ベンジン、シンナー、及びクレンザー、ナイロンたわしなどの使用は、プラスチックを傷めますのでやめてください。
(割れてけがをするおそれがあります。)



オプション

受信表示機

- ・ 吊り金具(2ヶ)
- ・ プラスチックチェーン

天井から吊り下げて設置する場合に使用します。
(吊り金具2ヶとプラスチックチェーンを併用します。)

送信機

スタンド

メニュー等の掲示ができます。

ナプキンスタンド

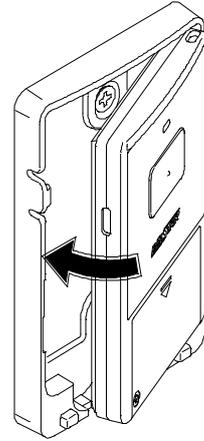
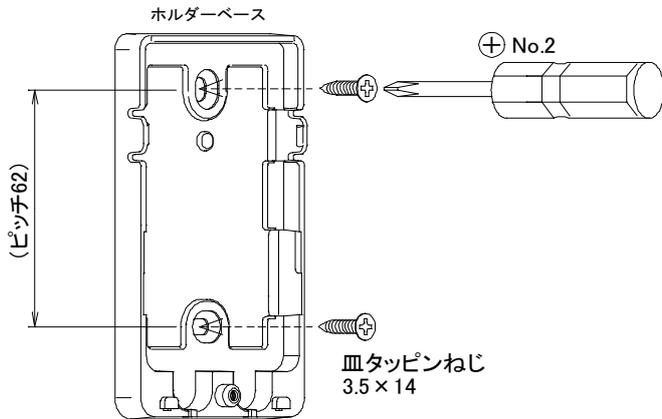
ナプキン又はメニュー等を入れることができます。

- ・ ボールチェーン
- ・ 止め金具A
- ・ 止め金具B

盗難防止および落下防止用です。
(ボールチェーンと止め金具A/Bを併用します。)

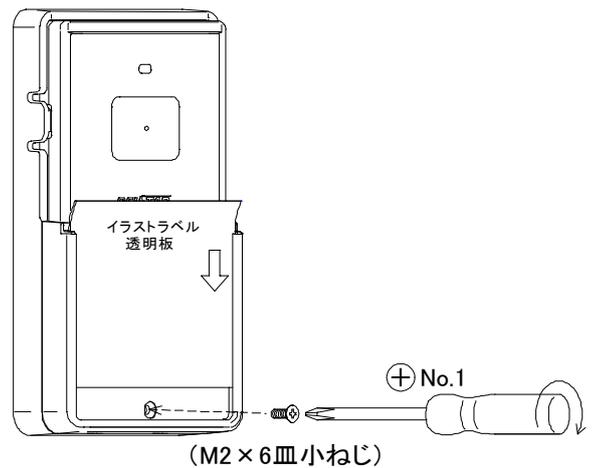
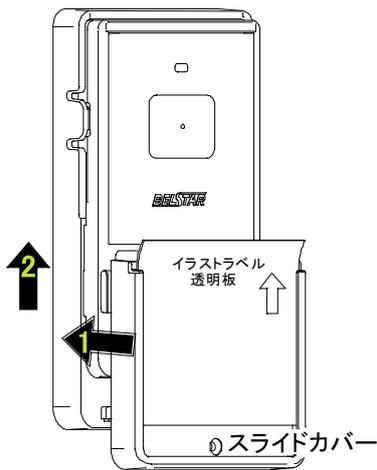


送信機ホルダーの取付けかた



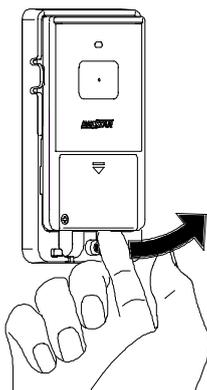
① 付属のタップピンねじ (3.5×14) を使用してホルダーベースを取り付けます。

② 送信機を嵌め込みます。(パチンと音がするのを確認してください。)



③ イラストラベル、透明板をあらかじめ上方にスライドしておき、スライドカバーを嵌め込みます。

④ 付属のねじでスライドカバーを固定し、イラストラベル、透明板を戻します。

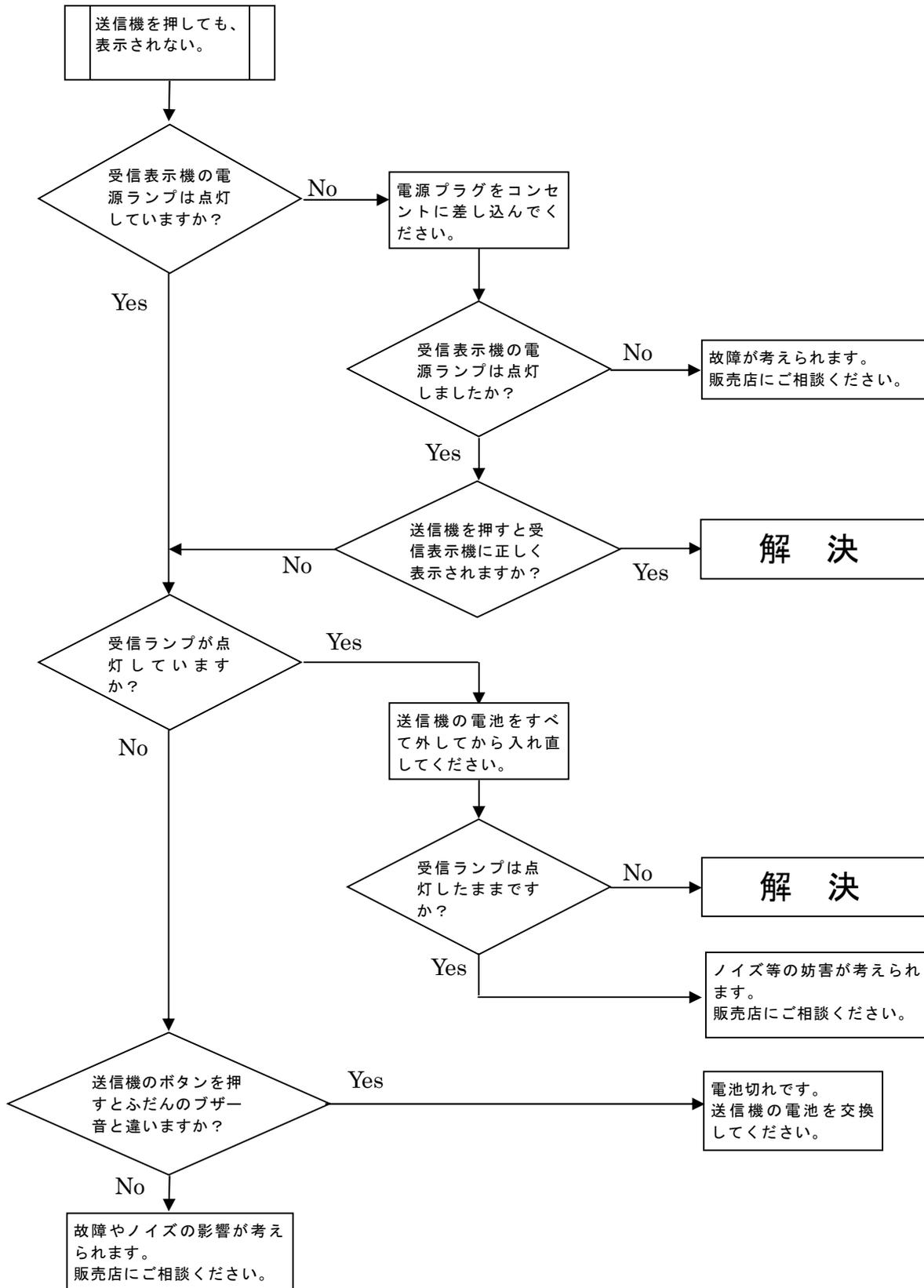


送信機の取外しかた

皿小ねじ、スライドカバーを取り外し、送信機の下側に指を引っ掛け取り外します。



故障かなと思ったら



「ご注意」 電波法の規制により、送信時間は5秒以内、休止時間2秒以上と定められています。
 5秒以内は続けて再送信できますが、その後2秒間は送信できません。送信休止時間中は、送信ボタンが反応しませんが、故障ではありません。2～3秒待って、再度操作してください。
 電池装着後の2秒間も送信できないようになってます。



仕様

送信機

型式	BS5B/BS5T/BS5Q	BS4C カード型
電源電圧	3 V (単四形アルカリ乾電池×2本)	3 V (コイン型リチウム電池 CR2032×1)
送信周波数	426.1 MHz (特定小電力無線局)	
送信出力	1 mW 以下	
番号	0～FF 内部メモリーに登録、 ユーザーにて変更可能	0～99 内部メモリーに登録、 ユーザーにて変更可能
使用温度範囲	0℃～+50℃ (但し結露無きこと)	
質量	約 110 g (電池含む)	約 36 g (電池含む)

p

ナンバー消機

型式	BS5E
電源電圧	3 V (単三形アルカリ乾電池×2本)
送信周波数	426.1 MHz (特定小電力無線局)
送信出力	1 mW 以下
使用温度範囲	0℃～+50℃ (但し結露無きこと)
質量	約 320 g (電池含む)
サイズ (mm)	幅 220×高さ 100×奥行き 30
付属品	壁掛け用取り付けねじ 3.5×16 (2ヶ)

レディーコール送受信機

型式	BS512 レディーコール送受信機	BS512 簡易 12 枠受信機
電源電圧	9 V 付属 AC アダプタ使用	
送受信周波数	426.1 MHz (特定小電力無線局)	
送信出力	1 mW 以下	— (送信機能無し)
通信距離	約 50 m (周囲の電波環境によりことなります。見通しで約 100m)	
チャイム	1 種類 ピポン (r3)	1 種類 ピンボン A (t1)
音量調節	ボリューム式無段階	
スピーカ出力	500 mW	
使用温度範囲	0℃～+50℃ (但し結露無きこと)	
質量	約 290 g (AC アダプタ除く)	
サイズ (mm)	幅 220×高さ 100×奥行き 30	
付属品	AC アダプタ 9V1.2A (長さ 1.8m) 壁掛け用取り付けねじ 3.5×16 (2ヶ)	

受信表示機

型式	BS5R	BS5RS	BS5RRS	BS5RM (両面表示機)
電源電圧	AC 100V (12VA)			AC 100V (25VA)
送受信周波数	426.1 MHz			
送信出力	1 mW 以下			
通信距離	約 50 m (周囲の電波環境によりことなります。見通しで約 100m)			
表示方法	5 枠、2 桁、 着信順表示 (文字高さ約 65mm 赤色)		5 枠、2 桁、 着信順表示 (文字高さ約 65mm 赤色)、 4 枠、5 枠はレディーコール (黄色) 優先表示	
表示保留	5 枠点灯時、内部メモリに 4 5 個記憶			
表示消去	ナンバー消機によるランダム消去、タイマー自動消去			
チャイム	8 種類の音色から任意に設定可能			
音量調節	8 段階			
スピーカ出力	1 W			
外部 I/O コネクタ	×	○	○	○
microSD スロット	×	×	○	○
	t7、t8 はユーザーの音源とすり替え可能			
使用温度範囲	0 °C ~ + 50 °C (但し結露無きこと)			
質量	約 1 kg			約 1.2 kg
サイズ (mm)	幅 528 × 高さ 113 × 奥行き 45 (突起部を除く)			幅 528 × 高さ 113 × 奥行き 50
付属品	<ul style="list-style-type: none"> 取扱説明書 (本書) AC 電源コード (長さ 2 m) 壁掛け用取り付けねじ 4 × 25 (2 ヶ) 			<ul style="list-style-type: none"> 取扱説明書 (本書) AC 電源コード (長さ 2 m)

◎ 製品の仕様につきましては改善の為、予告なく変更することがあります。



アフターサービスと保証について

保証書

- 保証書は販売店からお渡しします。必ず「販売店名・工場出荷日」等の記入をお確かめになり保証書をお読みのうえ、いつでも見られる所へ大切に保存してください。
- 保証期間は工場出荷日から 1 年間です。

部品の保有期間について

この無線機の補修用性能部品の最低保有期間は製造終了後 5 年です。
補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

<保証書>

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

表記期間中に故障が発生した場合は本書をご提示の上、販売店に修理をご依頼ください。

<無料修理規定>

- 取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書に従った正常な設置・使用状態で故障した場合には、表記の期間、無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は本書を提示の上、販売店にご依頼ください。
- ご転居の場合は販売店にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料になります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) 電池の液漏れによる故障及び損傷
 - (ハ) お取付後の移設に起因する故障及び損傷
 - (ニ) 火災、地震、水害、落雷、凍結、その他の天災地変、公害、ガス害、塩害や異常電圧による故障及び損傷
 - (ホ) 車輛、船舶等への搭載に使用された場合の故障及び損傷
 - (ヘ) 本書に工場出荷日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)
- 本書は再発行しませんので、紛失しないように大切に保存してください。

品名	ベルスター	機種	BS5
保証期間	工場出荷日 年 月 日 から1年間		
お客様	お名前		
	おところ		
	TEL		
販売店	店名		
	住所		
	TEL		

製造元  株式会社 **ハーモニー**

〒490-1415 愛知県弥富市鯉ヶ地三丁目 62 番地
電話 代表 (0567) 52-2391